



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第165号

2007年6月9日

みなさん、こんにちは。今年も街のあちこちで「トライやるウィーク実施中」ののぼりが
はためく季節がやってきました。当館でも第1弾の子達がやってきました。

● 昆虫探検隊が始まりました。

6月2日、明石昆虫探検隊員が集まり、昆虫調査が始まりました。昆虫探検隊員は小学3年生から6年生までの15人。6月から8月にかけて4回集まり、明石公園で昆虫調査をした後、標本作りをします。昆虫探検隊は保護者の方にもご参加いただいています。「小さいときは虫に触っていたけど、最近は触る機会がなくて怖くなっていた。探検隊に参加して再び興味を持った」と保護者の方にとっても、昆虫の魅力を再発見する機会になったようです。



探検隊員一同です

● トライやるウィークが始まりました。

6月5日(火)～6月8日(金)まで職場体験のために、12校の中学校から15人の中学生が集まりました。

二日目に学芸員の解説のもと明石城公園に見学に行き、坤櫓に入れていただきました。皆さん、写真を撮ったり、配布資料と実物を見比べたりと、熱心に見学していました。

トライやる風景を取材する中学生取材班が来訪し、ビデオカメラを片手に「辛かったことは何ですか」と質問する場面もありました。

受付や資料整理を体験し「倉庫の匂いがきつかった」「いろんな仕事があって、博物館が成り立っていることが分かった」等の感想を語ってくれました。



自分の学校ののぼりを

取り付けます



櫓の内部を見学中

トライやるの子の「はじめしんどかったことが次第に楽しくなって、これが仕事の喜びなんだと思った」という新鮮なまなざしの感想にドキっとしてしまいました。中学生の頃は早く大人になって働きたいと思っていたなあと、昔を懐かしく思い出しました。